

議会運営委員会協議結果

日時：平成30年12月14日（金）
開会：午後3時10分
閉会：午後3時23分
場所：委員会室

1. 「多文化共生社会の形成の推進に関する条例」（案）について

- 【鈴木幸彦委員長】 条例を作るかどうか、パブリックコメントのような市民の皆さまの意見を伺うことを行うかどうか、各会派の意見ををお願いします。
- 【石川英之委員】 創造みらい半田は、条例を作っていただきたいと思います。また、パブリックコメントのような市民の皆さんの意見を聞くことを実施していただきたいと思います。
- 【山本半治委員】 公明党も条例化を進めていただき、パブリックコメントに近いことも実施していただきたいと思います。
- 【小出義一委員】 志民ネットも条例化を進めていただき、パブリックコメントに近いことも実施していただきたいと思います。
- 【中川健一委員】 日本維新の会・無所属連合も条例化は賛成です。ただ、若干お伺いしたいことがあります。例えば、国際化への対応調査検討委員会で議論はしてきたと思いますが、現状どういった具体的な問題が半田市内であるのか、在留外国人の方の要望やニーズは何か、国際交流協会から要望があるのか、教えていただければと思います。条例を作るときには、有権者より理由を聞かれると思いますので、こういう問題があるから作ります、こういう事がやりたくて作りますと答えるためにもお願いします。
- 【鈴木幸彦委員長】 市民の意見を聞くときには、条例案だけでなく、主旨を記載したものを付けることになると思いますので、それでよろしいでしょうか。それとも、ここで答えが必要ですか。
- 【中川健一委員】 わかっていれば教えていただきたいと思います。
- 【中村宗雄委員】 今の半田市の国際化の状況であったり、これからの半田市は多文化共生が必要になるであろう、だからこの委員会で調査研究を行おうというのが始まりだったと思います。外国人のニーズや交際交流協会の要望は聞いていません。なぜ条例を制定するかというと、半田市には多文化を推進するプランも無ければ、実施をしている現実もありません。プランの設置から推進を行うためには条例というカンフル剤が必要だろうということです。
- 【中川健一委員】 色々な問題があると思いますが、明確なものがあれば教えていただきたいと思います。
- 【中村宗雄委員】 これから外国人が加速度的に増えていくことは選べる問題ではないと思います。増えていくことを問題ととらえるか、チャンスととらえるか、どちらにするのがこの委員会の肝だと思います。
- 【鈴木幸彦委員長】 国際化への対応調査検討委員会で条例を作成する。また、パブリックコメントのような市民の皆さまの意見を伺うことを実施するために、皆さんで協力して半田市議会に対応していくということでもよろしかったでしょうか。

了承

2. その他

- 【石川英之委員】 一般質問の通告で、質問項目では「～について」はダメだったと思いますが、今回の一般質問でありましたので、徹底していただきたいと思います。

《休憩》

《再開》

【鈴木幸彦委員長】 一般質問の通告、質問欄の書き方「～について」は、細かく、分かりやすい質問項目で記入するよう議員に徹底するということでもよろしかったでしょうか。
了承

【鈴木幸彦委員長】 その他、何かありますか。
なし